新潟

企業「次の一手」

シンドー

ミリ指定の棚注文生産

金属加工のシンドー（燕市、相場達也社長）は、インターネットを通じて一般消費者から受けた細かい要望に応じた棚など収納具の製造販売を始めた。これまで事業者向けの大量生産や、OEM（相手先ブランドによる生産）が中心だったが、顧客層を広げて経営基盤を強める。

6月に始めた事業の名称は「ミスターアルマン」で、注文はネットで受け付ける。2枚以上の棚板でつくる棚、クローゼット内に収納できるハンガーラックなど6種類の基本形があり、顧客はその中から高さと幅、棚板の枚数などを指定する。

棚の場合、奥行きは18センチメートル、54センチメートルなど3種類に限定されるが、高さは23センチメートルから2・2メートル、幅は28センチメートルから1・8メートルまでの範囲内なら1ミリメートル単位で寸法を指定できる。天井まで有効活用した棚、薄型テレビを設置するテレビ台、移動できるキャスターを付けたワゴンなど、消費者が自らの部屋や要望に応じた製品を作れる。

棚と支柱の接合部に樹脂製の部材をつけるなど簡単な作業を施した上で出荷する。細かなサイズに応じるだけでなく、一般消費者の組み立てやすさも重視した。プラスチック製のハンマーなどで部品を打ってはめ込めば、最短5分程度で組み上げられるという。

注文から発送までの時間短縮も心がけた。支柱と棚は表面処理済みのアルミを使い、受注生産でありながら注文から4日以内の発送を実現した。通常こうした受注生産品は発送に1～3週間かかる場合が多いという。色は選べないが、塗装の手間を省いた。アルミは鉄と比べて比重が半分程度であるため、同時に軽量化も実現した。

受注してから寸法どおりに加工する機械へのデータ受け渡しを自動化するなどミスの発生を極力減らしている。一連の業務はビジネスモデル特許を申請するなど、知財保護にも動く。

もっとも受注生産品だけに、価格は高めだ。既製品が数千円程度の製品もあるなか、ミスターアルマンの中心価格帯は1万5000円から3万5000円、注文により部材が増えると価格はさらに上がる。「高価でも家の中の微妙な隙間を有効活用したい需要は確実にある」と企画開発部の松井淳課長は自信を見せる。

シンドーは厨房設備や医療機器の洗浄に使う網かごなど、これまでも顧客の要望に応じた製品を作ってきた。自社製品も作るが、売り上げの7割は顧客からの要望を反映したOEM製品だ。同社としては珍しい一般消費者を相手にした商品でも「まず顧客に聞く」というポリシーを貫く。

始めたばかりの事業であるため、当面は価格設定を中心に手探りの状況が続く。同社の2015年3月期の売上高は約20億円。今後は見本市などにも出展し、一般消費者だけでなく業務需要も開拓していく考えだ。ミスターアルマンでは4、5年で3億円程度の売り上げをめざす。

（武藤邦雄）

加重をかけても壊れにくい素材を使うなど材料にも気を配る

☎ 新潟支局 025-222-7547
長岡支局 0258-37-1007

確かな実績で企業環境を良好に。

ンジー（旧GDFスエズ）からシェールガスを原料とする液化天然ガス（LNG）を購入する長期契約を結んだと発表した。東北電がシェール由来のLNGを輸入するのは初めて。2018年から約20年間、毎年約27万トンを輸入する。

日本企業も参画している施設」で生成されたLNGをエンジンから購入する。同施設でのLNG事

小規模風力発電を販売

小野工業、ウィンプロ製

非建設を強化

建設業の小野工業（長野県長野町、檀原隆宣社長）は2016年1月に小規模風力発電機の販売を始める。自社で施工もするほか、工務店などにも販売する。太陽光による発電の買い取り価格が下がるなか、風力発電の価格は高く設定されている。投資を検討する事業者は多く、県内でも高地にあるホテルなどからの

った合弁会社や三井物産などが出資している。同施設では18年から、年間

日本海エル・エヌ・ジー（新潟県聖籠町）の貯蔵施設で主に受け入れる予

NGの購入で転売も含めた契約を結ぶのは今回が初めて。

輸出・生産面に新興国経済の減速の影響が出てきた

	7月との比較	判断内容
公共投資	↘	高水準ながら横に内の動きとなって
設備投資	→	増加している
個人消費	→	底堅く推移してい
住宅投資	↗	持ち直している
生産	↘	新興国経済の減速う影響に加え、在整の動きもあって のところ横ばい動きとなっている
雇用・所得	→	労働需給が着実を続けているも 雇用者所得も緩や 増加している

日銀は19日公表した10月の地域経済報告（さくらリポート）で、関東甲信越の景気判断について「緩やかな回復を続けている」として、前回（7月）と同水準に据え置いた。新興国経済の減速を背景に輸出や生産が弱含んでいるものの、個人消費は底堅く「所得から支出への前向きな循環がしっかり働いている」（地域経済調査課）という。

「緩やかな回復」との表現は9四半期連続で、

日銀、個人消

NGT48が県産米PR

新潟ライスガールズも

新潟県などはアイドルグループのNGT48を使った県産米のプロモーション活動を始めた。19日に東京都内で県産米を使った駅弁やおにぎりなどを紹介するイベントを実施したほか、11月にかけて都内で県産米を使った商品の販売や販促イベントなどを開く。県産米のおいしさを訴え、消費量の拡大につなげる。

ルズ」

農家

ット

弁

した

に

で新

に

ここからスタート!

全国